

豊岡市公共施設再編計画 第2期計画（素案）に関する意見募集の結果

2026年2月27日から3月12日までの期間において、「豊岡市公共施設再編計画 第2期計画」（素案）について、皆さんから広くご意見を募集したところ、5人から合計9件のご意見をいただきました。

■ 市民意見募集の実施概要

意見募集期間	2026年2月27日（金）～3月12日（木）
公表資料	豊岡市公共施設再編計画 第2期計画（素案） 豊岡市公共施設再編計画 第2期計画（素案） 概要版
公表資料の閲覧方法	市ホームページに掲載 資産活用課及び各振興局地域振興課で閲覧
市民周知の方法	広報とよおか（2026年3月号）、市ホームページ、公式SNSに掲載
意見の提出方法	① 意見提出フォーム 市ホームページに掲載した二次元コード又は外部リンクから提出 ② 直接提出 資産活用課又は各振興局地域振興課の窓口を持参 ③ ファクス 0796-24-5932 ④ 郵送 〒668-8666 豊岡市中央町2番4号 豊岡市 行政管理部 資産活用課 宛

■ 市民意見募集の結果

ご意見の提出件数	5人、9件
ご意見の概要及びご意見に対する市の考え	別紙のとおり

豊岡市公共施設再編計画 第2期計画（素案）に関する意見募集の結果 ご意見の概要及びご意見に対する市の考え

※いただいたご意見は原文の内容を基本としつつ、趣旨を損なわないように一部要約しています。

番号	該当箇所	ご意見の概要	ご意見に対する市の考え方	修正の有無
1	1 ページ (1)背景と目的	<p>本計画では、公共施設の老朽化、人口減少、少子高齢に加え、税金の伸び悩みや社会保障費の増加等を背景として、公共施設再編の必要性が示されている。こうした状況を踏まえ、施設の総量削減や複合化を進めるという方向性は理解できる。</p> <p>一方、公共施設は行政サービスを提供するだけでなく、地域住民の生活基盤や地域コミュニティを支える役割を果たしている。そのため、再編を進める際には、施設サービスの水準を適切に維持しつつ、地域の実情に応じた丁寧な運用が行われることを期待する。</p>	<p>本市では、市民ニーズや社会的要請の変化、さらには広大な市域といった地域特性を踏まえ、将来に必要な施設サービスの維持・向上を図るため、公共施設マネジメントに取り組んでいます。本計画は、限られた財源の中で地域に必要な機能ができる限り維持していくため、施設保有量の最適化を図ることを基本的な考え方としています。</p> <p>公共施設が地域住民の生活やコミュニティを支える役割を果たしているといったご意見については、今後の具体的な施設運営や利活用を検討するうえでの参考となる視点として受け止めており、今後の取組みを進める中で、適切に考慮していきたいと考えています。</p>	無
2	5 ページ (5)2025 年8月実施の市民アンケート結果の要旨	<p>市民アンケートでは、「図書館」「診療所」「福祉施設」等の重要度が高いことが示されている。公共施設の再編を進める際には、利用率や維持費といった数値的な指標だけでなく、市民生活を支える基盤としての役割も十分に考慮することが重要であると考えます。</p> <p>特に、医療や福祉に関わる施設は、地域住民が安心して生活するための重要な機能を担っていることを踏まえ、そのあり方については、慎重に検討していただきたい。</p>	<p>市民アンケートの結果は、公共施設に対して市民の皆さまがどのような価値を感じておられるのかを把握するうえで、重要な資料と位置付けています。</p> <p>本計画では、地域に必要な機能ができる限り維持していくための手法として、複合化（多機能化）等を検討していくこととしています。そのうえで、医療や福祉に関わる施設については、「継続」「継続（要検討）」「検討」と位置付けています。今後、本計画に示した方向性に基づき取組みを具体化していく段階において、いただいたご意見の趣旨も踏まえながら検討を進めてまいります。</p>	無

番号	該当箇所	ご意見の概要	ご意見に対する市の考え方	修正の有無
3	15 ページ (2)市民文化系施設 ア コミュニティセンター	<p>コミュニティセンターは、地域課題を解決していくための活動拠点として位置付けられている。大規模改修の際には、利用実態に応じた施設規模の見直しを検討されているが、再編にあたっては単なる施設面積の縮小にとどまらず、地域コミュニティの活動が維持されることが重要である。</p> <p>そのため、地域住民が交流し、地域活動を支える拠点としての役割が損なわれることのないよう、十分に配慮していただきたい。</p>	<p>コミュニティセンターは、地域コミュニティ組織による地域づくりを推進するための拠点施設であると認識しています。一方で、施設によっては利用の少ない諸室が見られることから、複合化（多機能化）を含めた施設規模の適正化の検討が必要であると考えています。</p> <p>拠点施設としての役割を維持しつつ、効率的・効果的な運営となるよう検討を進めてまいります。</p>	無
4	33 ページ (4)保健・福祉施設 ア 健康福祉施設	<p>健康福祉センターについては、稼働率の低い貸室の見直しや他施設との複合化が検討されている。しかし、同センターは、高齢者をはじめとする地域住民にとって、身近な生活支援の拠点である。再編を検討にあたっては、施設の効率性だけで判断するのではなく、地域住民が利用しやすい環境の維持や生活支援機能の確保といった観点からも、十分に配慮していただきたい。</p>	<p>健康福祉センターは、会議室など多数の貸室を備えています。が、貸室の稼働率が低く、十分に活用されていない状況です。</p> <p>しかしながら、健康福祉センターについては、障害者、高齢者等の地域の住民の方にとって身近な施設であることから、稼働率だけでなく色々な視点から見直し等の検討を進めていきたいと考えています。</p>	無
5	37 ページ (5)医療施設 ア 診療所	<p>無医地区等における診療所は、遠方への移動が容易ではない高齢者にとって重要な医療拠点である。人口減少や医療体制の変化を踏まえた将来的な医療提供体制の検討は必要であるが、地域住民が安心して生活するためには、身近な医療アクセスの確保が不可欠である。</p> <p>診療所のあり方を検討する際には、人口動向のみで判断するのではなく、地域住民の生活環境や医療アクセスの確保という観点を重視していただきたい。</p>	<p>診療所は、無医地区等において地域住民にとって重要な施設であると認識しています。本計画では、へき地医療の将来的な提供のあり方や体制とあわせて、施設のあり方を検討していくこととしています。</p> <p>「医療アクセスの確保」といったご意見については、今後、本計画に示した方向性に基づき取組みを具体化していく段階において、踏まえるべき視点の一つと捉えており、いただいたご意見の趣旨も踏まえながら、慎重に検討を進めてまいります。</p>	無

番号	該当箇所	ご意見の概要	ご意見に対する市の考え方	修正の有無
6	56～59 ページ (8)学校教育系施設 ア 中学校、小学校、 義務教育学校	港小学校と城崎小学校、港中学校と城崎中学校が統合し、港小・中学校が廃校になるが、逆に城崎小・中学校を廃校とし、城崎地域の駐車場不足や渋滞問題の解決に活用してはどうかと考える。	小中学校については、子どもたちにとってより良い教育環境を実現するため、「豊岡市立小中学校適正規模・適正配置計画」に基づき、学校統合を基本とした学校再編を進めることとしています。同計画では、学校再編後の校舎について、原則として既存施設を有効活用することとし、そのうえで、学校の位置は、①児童生徒の通学距離、②バス通学となった場合の利用人数、③施設の空き教室の状況、④施設の老朽化の状況等の観点から検討し、決定することとしています。	無
7	56～59 ページ (8)学校教育系施設 ア 中学校、小学校、 義務教育学校	城崎・港地区の小中学校を義務教育学校として再編する動きがある。城崎・港地区の義務教育学校の校舎の位置については、子どもたちのより良い教育環境の整備に加え、地域住民の生活や安全の面からも、即断すべきではない事項であると考え。そのため、港中学校・小学校の廃止については、継続審議とし、慎重に検討していただきたい。 また、2021年度に策定された「豊岡市立小中学校適正規模・適正配置計画」については、策定から5年が経過し、子どもの数や地域の意見も変化していると考えられる。そのため、適切な時期に計画の改定を検討していただきたい。	計画の推進にあたっては、今後も保護者や地域住民の皆さまと合意形成を図りながら進めていく考えであり、学校統合の方向性についてご理解いただけるよう、丁寧に取り組んでまいります。	無
8	計画全般	全体的な流れとして、人口減少に伴い、規模の縮小や機能の一極集中に向かっている印象を受けている。個々の課題も重要ではあるが、「人が少ない、いない」という状況が最も重要な課題と感じている。豊岡市の近隣には、京丹後市、宮津市、福知山市など都会とは言えないまでも利便性の高いまちが存在している。中でも但東町は、これらの地域まで車で30～40分という距離に位置しており、この地理的な利点が活かせるのではないかと日頃から感じている。 再編計画において、以上の点が少しでも取り入れられ、豊岡市のためになればと思い、意見を述べさせていただきました。	本計画では、「4 計画推進に当たっての留意事項」において、公共施設の再編にあたっては、まちづくりの推進や地域の活性化に資する施設について、市民ニーズに応え、施設サービスの向上を図るため、機能の強化や充実を検討していくことを示しています。 また、地域振興に関する取組みについては、公共施設の再編とあわせて、まちづくりの関連施策と連携しながら検討していくことが重要であると考えています。いただいたご意見については、今後の検討を進めていくうえで参考とさせていただきます。	無

番号	該当箇所	ご意見の概要	ご意見に対する市の考え方	修正の有無
9	その他	<p>3年前から神武山公園（豊岡城跡他）でお花見やピクニック等を行ってきた。この場所からの景色や空気は素晴らしく、豊岡を代表する観光地になり得る魅力を持っている。</p> <p>神武山公園は、その広大な規模、経済的な影響力、文化的な多様性など、多くの潜在力を秘めた場所である。これまで整備が進まなかったのは、投資が難しかったためだと考えている。しかし、財政状況が厳しい中でこそ、知恵と工夫を凝らして行動を起こさなければ、市民の暮らしや豊岡市の財政・経済が苦しい状況から抜け出せないのではないかと危惧している。</p> <p>神武山公園を新しい名所とする構想を検討している。市民の意見を取り入れながら市民参加型の整備を目指す。特に、豊岡城下が大河ドラマ「豊臣兄弟」と関連する時期でもあり、神武山公園は市民や観光客を呼び込める場所になると考えている。</p> <p>神武山公園を新しい名所にすることにより、人材交流の活性化や、大開通りや地域商店の再生につながる。人口減少の抑制にも寄与すると考えている。まずは、山頂に展望台を設置し、但馬の山々を望める場所とすることで、すぐに話題になると考えている。また、寿命を迎えつつある桜の木の手入れを進め、花が咲き続ける環境を守ることが必要である。</p> <p>将来的には、山頂でのイベントや演奏会、カフェや名物菓子の販売、多様な世代が集える居場所づくりも検討している。神武山公園のマスコットや観光キャラクターの製作も進めたい。</p> <p>豊岡市の中心に城跡があるという魅力を活かし、山頂へ安全に登れるよう階段・手摺りの整備、車椅子で登れる設備の導入など、多様な人々が気軽に訪れられる場所にしたいと考えてい</p>	<p>神武山公園の活用に関するご提案は、地域の魅力向上の観点から参考となるものです。本計画は、公共施設の再編の方向性を示すものであるため、直接の対象ではありませんが、今後の市政運営の参考とさせていただきます。</p>	無

番号	該当箇所	ご意見の概要	ご意見に対する市の考え方	修正の有無
		<p>る。さらに、「安全・安心の遊園地・豊岡城」として、花火映像の投影やプロジェクションマッピングなど、新しい取組みも少しずつ進められると考えている。</p>		